

●雄大な

ジューキのビジョン

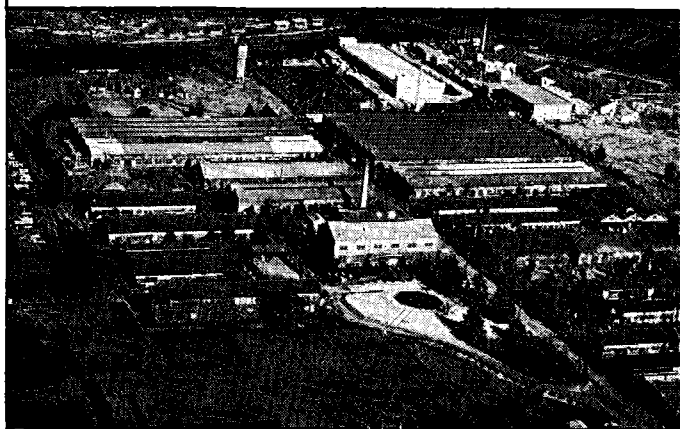
年成長率50%、家庭用・工業用ミシンと、その附帯設備、編機、電子計算機入出力装置で今日の地位を築きました。

これからは、〈家庭用・産業用〉電気製品に進出。

資本金も12億1千万円に……

体制も整いました。

満を持して、世界を相手の競争にたちむかいます。



ジューキ

ミシン(家庭用・工業用)
編機 掃除機
縫製附帯設備
プレス 電子機器

東京重機工業株式会社

本社・工場 東京都調布市国領町660 TEL 416 2121

私の言葉.....三浦元秀(1)

◆世界選手権参加特集

「なるか世界のベスト8突入」....(2)

横顔——期待いっぱい18代表——.....(4)

- ハンドボールでも実力者.....渡辺和美
- 球界の第一人者.....高嶋美
- カゲの協力者.....鷲尾武治
- 誰にも負けない情熱.....片瀬喜代次
- 若手選手の養成に.....今野邦彦
- いまや名キーパー.....福本弘
- 学生GKのNo.1.....尾形譲
- 日本一のシュート力.....竹野奉昭
- ボックスのNo.1.....東嘉伸
- ピカ一のチャンスメーカー.....宮原藤支
- ファイトの持ち主.....田口侑義
- すばらしい突進力.....北村尚英
- 得意のロングシュート.....住広尚三
- スピードが魅力.....新繁樹
- うまいポストプレー.....井上素行
- フェイントの習得へ.....宮原宏
- うまいフェイント.....金田純男
- 肩の強さはピカ一.....餅原正侑

世界選手権の歴史.....(8)

フランスチームが6月に来日.....(9)

新シーズンの協会に望む.....杉山茂(13)

——技術研究室(8)——北川浩

シュートの分析.....(14)

◆第18回国民体育大会

初の男女高校優勝・徳山高.....(18)

総評・レベルの上がった一般女子.....(21)

◆第10回全日本総合室内選手権

大崎電気(女)が初優勝.....(22)

◆学生界・秋のシーズン総成績

王座・6たび芝工大に.....(26)

——連載——

ハンドボール球史(第7回).....(28)

地方球界の歩み(第3回).....(30)

日韓高校 韓国, 5勝1敗の成績.....(10)

楽書帖 両陛下に勝敗を電話で.....(16)

時評 猛練習と気力の充実.....(16)

優秀選手を表彰.....(23)

話題のチーム「田村紡の巻」.....(9)

地方だより.....(31) | 質問欄.....(32)

投書欄.....(32) | 後記.....(32)

表紙写真——西独選手のシュート

一、私は最初に自分の大学のことを言わせていただく。別に自慢するために言うのではない。芝浦工大が優勝するのはうれしいが、その反面悲しいこともある。それは名門といわれている早大、慶大、明大、それから教大、日体大があまりにもふがいないからである。芝浦工大が関東学生リーグの一部に昇格したのは確か昭和29年の春。それ以来の10年間、優勝と名のつくもの権大会までの10年間、優勝と名のつくものをいいたいたのは36回の多きに達している。関東学生リーグの12回をトップに、日本学生選手権が7回、全日本学生王座が6回、全日本学生選手権が5回、全日本総合選手権が3回、全日本総合室内選手権が2回、東京都選手権が1回となっている。このほか準優勝が13回、第3位が5回と、大会があればかならずベスト4に残っている。

これは芝浦工大が強いのではなく、前にも言ったように他の大学が強くないからである。こんな状態がいつまでも続くようだと、ハンドボールの将来は真っ暗である。芝浦工大をどんどん破るようなチ



三浦元秀
(芝浦工大教授・ハンドボール部長)

奮起せよ！早慶明

ームが出てきてほしいと願っているわけですね。その意味において38年度に立教大が全日本学生選手権、全日本総合選手権、関東学生春季リーグ戦に優勝、全日本総合室内選手権で準優勝したときは、芝浦工大が優

勝したときよりもうれしかった。強敵現われる」と私は大いに奮起したわけです。負け惜しみでないことを繰り返して申し上げます。

二、アマチュア・スポーツ、特に学生ス

て見えています。たとえば芝浦工大野球部の監督が辞任したといってもマスコミはそれほど騒がないものです。ところが早大野球部の監督が辞任となれば、スポーツ面は大

大きく扱い、ニュースとなる。そういつたように早大、慶大、明大の動きはファンがよく注目しています。だからこの3チームがどのスポーツの分野にでも強くなると発展は考えられます。ハンドボール界においても同じことです。この3チームが関東学生リーグ、全日本のあらゆる大会でどんどん優勝してほしい。この3チームのほかに、ハンドボールの名門日体大、教大の奮起を希望しておきます。またことしの関東学生春季リーグ戦では教大、法大、立大が強いときいています。芝浦工大もさらに練習を重ねて行くことをお誓いします。

私の言葉

世界の突入 かスト8 なるベ

第5回男子7人制 世界選手権特集

第5回男子7人制世界ハンドボール選手権大会は3月6日から15日までプラハ(チェコ)で開かれる。すでに日本チームは別表の選手団を結成し、渡辺団長ら一行18人は2月19日午後10時30分羽田発のフランス航空機で北極回りで出発した。20日から3月1日までフランスで強化合宿し、3月2日プラハにはいる。チェコには15日まで滞在し、16日プラハを出発してパリに向かう。パリでフランスのステラ1チームと国際試合を行ない、20日パリを出発しイスラエルに向かう。イスラエルでも国際試合を行なったあと、24日イスラエルを出発し、フランス航空機で3月25日午後9時羽田着で帰国する。

選手団の選考事情

日本チームの役員、選手の選出については昨年10月の山口国体のとき、下松市で開かれた全国評議員会で「高嶋理事長に一任」ということに決定した。同理事長は国体終了後、東京で常務理事会を開いて検討した結果、別表の選手団を選出した。役員については常務理事会が全員一致で団長に渡辺和美氏(東京都協会長、大崎電気工業KK社長)を推薦、同氏の了承を得た。監督に高嶋冽理事長を三たび推薦した。総務についてはハンドボール発展のため、全国に通信網を持ち、ハンドボール記者として経験の長い共同通信社の鴛尾武治記者(東京都協会理事)の派遣を決めた。そして世界選手権大会はじめヨーロッパのハンドボールの近況、国際親善試合を広く全国の新聞社に報道してもらうことになった。マネジャーは最初山口県協会理事長の藤田信義氏を推したが、同氏はこれを固く辞退し

た。このため愛知県協会の栗脇疑氏を推薦したが、同氏も藤田氏と同様に辞退した。このため静岡県理事長の片瀬喜代次氏に連絡、同氏はこれを了承した。

選手については高嶋理事長が渡辺団長と協議し、最初大崎電気9、芝浦工大、立大2、日体大OB1を決めた。これは経費が個人負担なためにこのような形となった。このうち立大は江名選手が辞退したので、大崎電気10、芝浦工大2、立大1、日体大OB1となった。

第一次合宿は横浜で

1月7日から16日まで横浜市文化体育館で第1次強化合宿にはいった。宿舎はヨーロッパ遠征の準備を兼ねて横浜港の水川丸と決めた。文化体育館、水川丸の使用に当たっては神奈川県協会の若崎理事長が関係者に交渉してくれたもの。強化合宿は高嶋監督の指導で行なわれた。世界選手権大会の第1次リーグで2勝をあげて第2リーグに進出する大きな目標がある

ので、高嶋監督が自らコーチに乗り出した。

スピードを出せ

団長 渡辺 和美

私は選手諸君に自分の持っているスピード、技術をじゅうぶん

発揮することを希望する。特にスピードさえじゅうぶんならルーマニアといえどもひけを取らない。私はそう思っている。日本のプレーヤーはヨーロッパのプレーヤーに比べ、からだ小さいといわれている。しかし日本の選手に

チェコ、スウェーデンが有力

大会の方法

参加16チームを4ブロックに分け、各ブロックで第1次リーグ戦を行なう。

この組み合わせは、半年前の昨年9月発表されている。参加16カ国のうち、予選によってこの大会の出場権を獲得したチーム(国)もあり、この大会までに10カ国以上がすでにフルイにかけられているわけである。

第一次総当たり戦の結果、各ブロックの上位2チーム計8チームを選び、これをさらに二つのブロックに分けて第2次リ

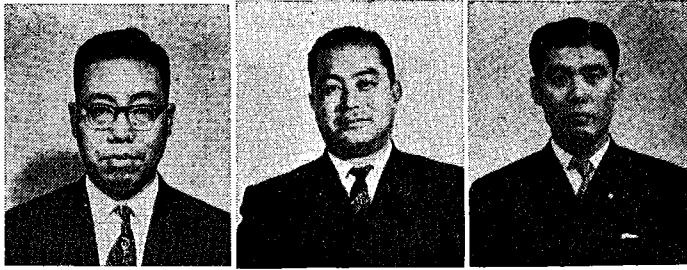
グ戦が行なわれる。準決勝リーグ(セミ・ファイナル・ラウンド)と呼ばれるのがこれである。

このあと二つのブロックの同順位同士が顔を合わせ、優勝以下8位までを決めるわけである。優勝するまでには7試合(第1次3、第2次3、順位)を戦うわけだ。

日本の実力は

日本からはこれまで男子7人制(36年)、女子7人制(37年)、学生(38年)と3回に

期待いっぱいの18代表



総務 鷲尾武治 監督 高嶋 冽 団長 渡辺和美

第5回世界7人制選手権大会に参加する日本代表チーム、渡辺団長ら18代表の横顔と略歴を紹介しよう。

ハンドでも実力者

団長 渡辺 和美

〔横顔〕言わずと知れた大崎電気
の社長。男女両チームを結成し、
実業団の王座を占めたのだからり
っぱである。第一回の男子遠征に
は今野、竹野、宮原(藤)、田口、
福本、第一回の女子遠征には宮
原(俊)監督、宇井、古谷、深津、
田村、黒川の社員を送り出したほ
ど。ハンドボールに傾ける情熱は
大きい。昨年4月から東京都協会
の会長に就任すると事務所を同社
に置き、また初めて東京選手権大
会を開くなどその手腕ぶりに理事
諸君が驚いている。若くして社長
になり、今日の大崎電気を築き上
げた力は大了たものである。会社
ではワンマンぶりを発揮して笑顔
ひとつ見せないが、ことハンドボ

ールになるとたんにエビス顔。
だからレナウン、東京重機、千代
田印刷機の社長に話をつけてチ
ム結成を働きかけ、選手集めにも
一生懸命。「やる以上はトコトン
まで。名誉職気どりの理事はやめ
てもらおう。これがハンドボールを
盛んにする秘訣」と豪語し、理事
会に出席簿をつくって理事の勤
務評定をやり出した。ハンドボー
ルに首を突っ込んだのは高松宮ご
夫妻の影響によるもの。ゴルフは
ハンディ13。協会の高嶋理事長が
長兄、自分が次兄、共同通信の鷲
尾記者が末弟。つまり、ハンドボ
ール気狂い3人の侍のひとり。
〔東京都出身、大崎電気工業社長、
東京都協会会長、40歳〕

球界の第一人者

監督 高嶋 冽

〔横顔〕ハンドボール界の第一人
者であることはご存じのとおり。
日本体育協会の中でも青年将校と
いわれるだけあって言うことがし
っかりしている。10年間協会の理
事長をつとめている。ハンドボー
ルがオリンピック種目から除外さ
れたが、いまでもJOC委員とし
て東京オリンピック大会のために
努力している。「オリンピックは
かりがスポーツではない」と割り
切って世界選手権に大きな夢をか
けている。36年の第1回男子、37
年の第1回女子遠征の監督とし欧
州に渡り、さらに国際連盟総会に
も出席して日本のハンドボールを
世界に紹介した。こんどの遠征も
いちど断わったが、「タカ(高嶋
のこと)が行かなければだめだ」と
むりに押し出された形。西ドイツ
に友人が多いのもハンドボール界
のためには大きなプラス。「ハン
ドボールの虫」というより「ハン
ドボールの主」。芝浦工大をNO.
1にしたのも彼の力によるもの。
「有能なハンドボールマンを養成
し、日本のハンドボールをさらに
前進させたい。私の希望はハンド
ボールがオリンピック種目になる
こと。東京で世界選手権大会を開
くこと」と言う。昨年4月芝浦工
大教授になったが、このときも「ハ
ンドボール優先」の一札入れている
ところはさすが。

カゲの協力者

総務 鷲尾武治

〔横顔〕戦後の21年からハンドボ
ールを担当している共同通信社の
ベテラン記者。21年の協会役員対
記者クラブの親善試合に出たから
いっぺんにハンドボール気狂いにな
った変わり種。渡辺団長、高嶋
監督とは仲良し3人組。「ハンド
ボールの記事を書き、これを日本
国中に報道してくれる人。しかも
ハンドボールに情熱を持っている
人」ということで役員に選ばれ
た。まがったことが大きらい。言
にくいことをズケズケ言うのが
玉にキズ。ちゃきちゃきの江戸っ
子。生れは芝公園の近くで育った
のは向島。たのまれるといやな顔
ができない損な男。そんなことで
いま協会機関誌「ハンドボール」
の編集を手伝ったり、渡辺会長の
指名で東京都理事をやったりして
いる。「マイナー・スポーツを育
てるのが新聞記者のつとめ」これ
が彼のモットーである。どんな
大会でも顔を出している。共同通
信ではデスクのほか、ハンドボー
ル、大相撲を担当している。
〔東京都出身、共同通信社運動
部、東京都協合理事。37歳〕

誰にも負けない情熱

マネージャー 片瀬喜代次

〔横顔〕 静岡県協会の実力第一人者。ハンドボールにかける情熱は大したものである。23年に清水市立商業高校に勤務するや、その年にハンドボール部をつくった。いまでは男女両チームの面倒をみている。第9回全国高校選手権で優勝しているのは、彼の努力によるものである。性格はまがったことが大ざらい。人を世話するのをいやがらず、少しも労を惜しまない。38歳というのに、早くも仲人を3組もつとめている。日体大当時の同期生には中出盛雄（大阪府枚方工大教諭）、宇津野年一（名古屋工大講師、中京商コーチ）がいる。酒を飲むと「茶っ切り節」が得意。

若手選手の養成に

主将 今野邦彦

〔横顔〕 36年の第4回大会に次いで2度目の出場。GK出身で、いまは大崎電気（男子）の監督をやっている。函館工大から芝浦工大に進み、芝浦工大の全盛時代をつくり上げた。大崎電気に入社してからも若い選手の指導に当たり、G

Kを後輩の福本に譲ってチームの強化に努力。そして大崎電気をNO.1に押し上げた。ハンドボールに首を突っ込んだ動機がおもしろい。高校時代にハンドボールの練習を見ていたら「そこにいるの、ちょっと来い」と岡田先生に呼ばれた。そしてジャンプしてみたら、手がゴールポストのバーについた。とたんに「GK」となって翌日からインスタントGK。それまでハンドボールを知らなかったというエピソードの持ち主である。物静かな男。

〔北海道函館市出身、函館工大―芝浦工大卒、34年4月大崎電気工業入社、28歳〕

いまや名キーパー

GK 福本 弘

〔横顔〕 36年の第4回世界選手権大会に出場してから、めきめき腕をあげた。相手がシュートする瞬間、一歩前に出てボールに向かって行く。この技術は欧州遠征から学んできた。これが広く全国に伝わり、大会ごとにGKのこのプレーが見られるようになった。これは大きなプラスである。今野、竹野君に言わせると「初めての欧州遠征で大きな収穫だったのはGKだ」と思う。右が強く（ゴールポストに向かって福本の左側）、左でも思うツボにはいると

ほとんどカットしてしまおう。ハンドボール入門のきつかけは竹野君と同じ。「遠征に行きたくてハンドボールをやった」という。北海道には函館市に3チームしかなかったの、予選に一度勝てば国体、全国高校に出場できたそう。この魅力にとりつかれたわけ。芝浦工大で1シーズンGK、2シーズンバックスをやったが、再びGKに転向した。大きな声を出して同僚を励ますのは有名。

〔北海道函館市出身、函館工大―芝浦工大卒、36年4月大崎電気工業入社、25歳〕

学生GKのNO.1

GK 尾形 譲

〔横顔〕 中学時代は野球をやり、神代高一年の春に柔道の昇段試験を受けるほどからだがいい。そのうちハンドボールの練習を見て、「これもおもしろい」と思って自分からFWを買って出た。これがGKがないので、自分からGKに転向した。176センチ、70キロのGKはちょっと見当たらない。高校時代はピカ一、37年夏の韓国遠征にも選ばれている。立大に進学してすぐGKに起用され、関東学生春季リーグ、全日本学生、全日本総合の優勝に一役買った。「追いつけられなかったときに、ミスをやっ

たときがいちばんくやし」という。なかなかのファイターである。「趣味は……」と聞いたら即座に「無茶大食です」と答えた。実はつきりしている。

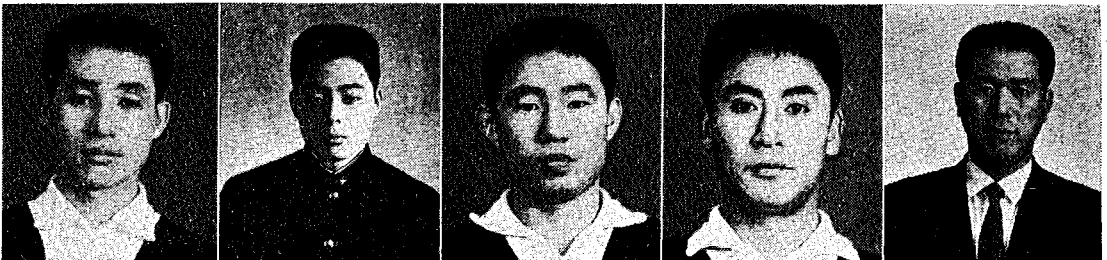
〔東京都出身、都立神代高一立大在学中、19歳〕

日本一のシュート力

FP 竹野奉昭

〔横顔〕 「ハンドボールをやれば遠征ができるので……」というのが、ハンドボールにとりつかれた原因である。名門済々養高（熊本）から日体大に進み、しばらく日体大に勤務してから大崎電気に入社した。大型選手でロングシューターである。彼のシュートはピカ一。大崎電気ではいちばん足が早く、人一倍の負けずぎらいは有名。高校時代から恵まれ、国体、全国高校選手権で活躍した。「第19回国体（北海道）で豊中高を破って優勝したときは、ハンドボールをやったよかった」と思ったそう。戦後西独、ルーマニアが来日したときも出場、前回の世界選手権にも出場した、国際試合の経験は豊か。「FW出身だからディフェンスが弱い。これをなんとかしなくては……」と自分の欠点をよく知っているのはさすが。

〔熊本県出身、日体大卒、35年4月大崎電気工業入社、27歳〕



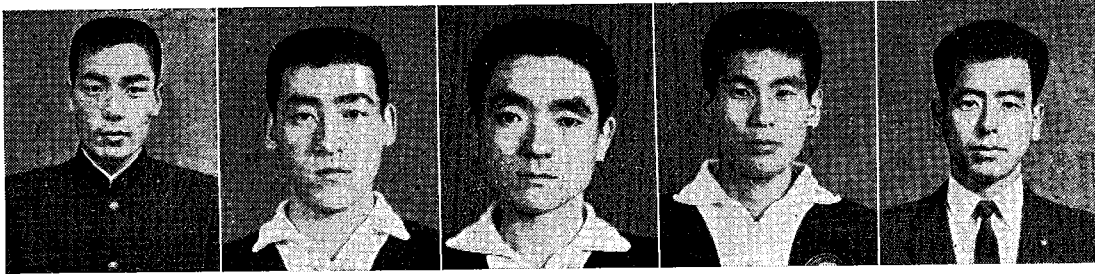
FP 竹野奉昭

GK 尾形 譲

GK 福本 弘

主将 今野邦彦

マネージャー 片瀬喜代次



FP 住広尚三

FP 北村尚英

FP 田口侑義

FP 宮原藤支男

FP 東嘉伸

バックスのNo.1

FP 東嘉伸

〔横顔〕 大阪の三国丘高校時代はバスケケットボールの選手で、インターハイに2回出場している変わり種。30年4月に日体大に進学したとき、日体大の荒川監督（ハンドボール）から「ハンドボールをやるなら寮に入れてやる」といわれ、三国丘高校の村田先生から「お前は背が低いんだからバスケケットをやめてハンドボールをやれ」と激励された。これが動機となってハンドボールに転向、いまでは日本でも指折りのチャンス・メーカーにのし上がった。球歴はことしで9年になる。日体大でバック専門、バックならどのポジションでもやりこなす。日体大3年からレギュラーとなって全日本選手権、関東学生リーグで活躍。「日体大にトン（東のこと）あり」といわせた。全日本総合室内選手権には5回優勝している。バックの選手というよりはオフENSEの選手といった方がいい。ボール回しにかけてはピカ一、チャンスメーカーである。「11人制のおもしろみがよくやくわかりかけたときに7人制に切り替わった。しかしハンドボールの発展のためには、7人制に切り替えてよかったと思います」という。

〔大阪府出身、大阪府立三国丘高校教諭、日体大出、28歳〕

ピカ一のチャンスメーカー

FP 宮原藤支男

〔横顔〕 中学の先生が愛媛県の高橋満年理事長の人柄に敬服し、この先生のすすめで新居浜工高に入学と同時にハンドボールをやり始めた。高校時代はCF、芝浦工大ではおもにインナーをやっていた。芝浦工大の全盛期をつくった一人。学生時代に比べるとスピードは少し鈍ったが、ゴール前の動きは機敏である。チャンス・メーカーといった方がピッタリする。疲れを知らぬ男、背を丸めて走る姿はたのもしい。得意は右サイドからの倒れ込みシュート。「学生時代は無我夢中だったが、社会人になってからプレーの運び方がよくわかる」ほど余裕がでてきた。「7人制に切り替っていちばん困ったことは、FW出身なのでデフENSEの感覚が薄い。それに相手に対しての詰めを誤ってしまふことがある。ことしはこの二つを大いに勉強したい」という。愛称「じい」。

〔愛媛県出身、新居浜工高→芝浦工大卒、35年4月大崎電気工業入社、26歳〕

ファイトの持ち主

FP 田口侑義

〔横顔〕 桐生工高時代はからだが強く、しかも小さかった。それになにかスポーツをやったからだをじょうぶにしようと思い、野球を希望したが両親に反対された。それでハンドボールを始めたのがきっかけ。芝浦工大の一年までFWをやっていたが、二年の春にバックスに転向した。芝浦工大時代は名CHとして活躍し、芝浦工大の黄金時代を築くとともに第4回大会にも選抜されて遠征した。非常にファイトがあり、実業団にはいってからめきめきわざを磨いて若い選手を引っ張って行く。試合中に若い選手の動きをよく見て、正確なパスを送るのはさすが。ルーズプレーになるとベテランらしい動きをみせ、臨機応変の処置がうまい。からだがかたい。欲をいえば飛び込んで行くプレーがほしい。「群馬県出身、桐生工高→芝浦工大卒、36年4月大崎電気工業入社、25歳」

すばらしい突進力

FP 北村尚英

〔横顔〕 「ガンバリ屋」のNO.1。芝浦工大で四年生の春の合宿で右腕を痛めながら休まず、つねに先頭に立って部員をリードしていた。責任感の強い男で、左腕一本で合宿を押し通した。性格はおとなしいが、いったんボールを握ると人間が変わってしまう。突進力は実にすばらしく、からだは柔軟で動きが早く、しかも勘がいい。肩がよく、コントロールがある。芝浦工大時代からポイントゲッターである。大学一年のときにも早くもジャーナリストから目をつけられ、上級生になってから大崎電気への渡辺社長目にとまるほどだった。FW出身なのでちょっとデフENSEに甘さがあるが、これからのプレーが楽しみ。大崎電気では竹野とともに主力。

〔岩手県盛岡市出身、盛岡一高→芝浦工大卒、38年4月大崎電気工業入社、23歳〕

得意はロングシュート

FP 住広尚三

〔横顔〕 下関西高の一年のとき、体育の授業でハンドボールをやっておもしろいと思った。二年のとき「ハンドボールをやらないか」ときそわれたのがきっかけ。芝浦工大にはいったのは、工業系の大学志望とハンドボールが強かったからという。「芝浦工大の一年のとき、松本の合宿がいちばんつらかった。あのときのことを思えば、いまの合宿はなんでもない。要するにかんばりですね。スポーツにはがんばりが大事です」と言う。得意はロングシュートである。非常に肩がいい。昨年の秋の関東学生

リーグでライバル立大を破って優勝したのも、学生王座決定戦で同志社大を倒したのも、このロングがあったからだ。それにシュートするタイミングのつかみ方がよくなった。これは高嶋監督も認めている。しかしまだからだが堅く、フェイント動作があまりうまくない。これが彼の宿題である。一本調子になりやすい。これが長所であり、欠点でもある。「世界選手権でトップレベルの技術をおぼえそれを後輩に教えたい」——これが世界選手権への抱負。

〔山口県出身、芝浦工大4年、22歳〕

スピードが魅力

FP 新 繁樹

〔横顔〕 中学時代はバレーボール、陸上競技をやっていた。大垣南高(岐阜)の一年のとき、ハンドボール部員が少なかったので引っぱり出された。ほとんどの選手が長続きしなかった中で、彼は人一倍のがんばりで押し通した。「ハンドボールのスピードディータが魅力」という。芝浦工大進学は工業大学で勉強したいこと、ハンドボールが強かったことによるもの。ポストプレーにかけては学生界のなかでもトップクラス。肩を強くしてロングシューターにした。優秀なプレーヤーになる。欠

点はハンドリングがまずい。高嶋監督は「ポストプレーは申しぶんない。ロングシュートをおぼえたら、鬼に金棒」という。「卒業したらクラブチームにはいって、しばらくやりたい。」

〔岐阜県出身、芝浦工大4年、22歳〕

うまいポストプレー

FP 井上素行

〔横顔〕 新居浜市の北中学時代はサッカーをやっていた。新居浜工高に入学してから、中学の恩師に「ハンドボールをやってみろ」と言われてハンドボールに転向した。

『中学時代にハンドボールを見ていたのでこれが役立った』というから大したもの。北村、餅原、坂野とともに次の大崎電気を背負っていく選手である。11人制時代はLWをやっていたので、7人制になってからちょっとディフェンスが弱い。ディフェンスの技術をマスターしたら恐ろしい選手になる。足が早く、突進力がある。ミドル・シュートが得意。「フェイントがうまく、ポストプレーは太鼓判を押してもいい」と先輩の竹野君がほめるほどである。欲を言えば、シュートのさい、もう一步エリアの中に踏み込んで打てば申しぶんない。ルーズプレーになる」と精神的な若さがある。もう少しずぶといプレーをやってみたらどうか。

〔愛媛県出身、新居浜工高卒、35年9月大崎電気工業入社、22歳〕

フェイントの修得へ

FP 宮原 宏

〔横顔〕 塩山高一年生のとき、チームが山梨県内で強く、インターハイに出場した。この強さにあがれてハンドボール部にはいなかった。二年のときインナー、三年のときウイングをやるほど超スピードで伸びた選手。「7人制はスピードがあつて実にすばらしい」と7人制の礼賛者。百メートルを12秒で走る選手である。手が長く、腕、腰が強い。倒れ込みシュート、ポストプレーがうまい。それにバックスをやらせてもソツがなく、「1対1なら絶対自信がある」と言う。

ただ連係プレーに弱いのは若さのためか。「ぼくはフェイント・プレーがない。これをマスターしたい」と言う。先輩の今野、竹野両君も「フェイント・プレーが宿題」と期待をかけている。

〔山梨県塩山市出身、塩山高卒、36年4月大崎電気工業入社、21歳〕

うまいフェイント

FP 金田純男

〔横顔〕 根っからのハンドボールマン。兄が向陽高(名古屋)でハンドボールをやつており、よく兄の弁当運びをやらされた。それでハンドボールを覚え、桜山中学(名古屋)の二年のときからハンドボールを始めた。高校進学も「ハン

ドボールがやれるところ」というので中京商をめざした。中京商時代はウイングをやったり、卒業後もハンドボールがやりたくて大崎電気に入社した。フェイント・プレーがうまい。フェイントをかけたときのモーションが早く、勘がいい。おとなしすぎるのが欠点。もっと強引さがほしい。愛称は「キングタ」。

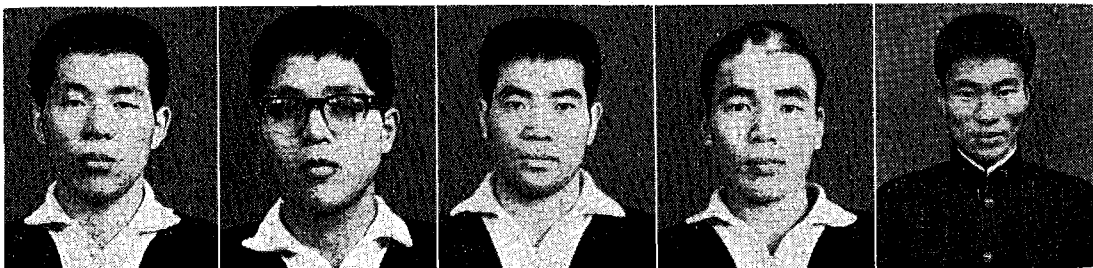
〔愛知県名古屋出身、中京商高卒、36年9月大崎電気工業入社、21歳〕

肩の強さはピカ一

FP 餅原正脩

〔横顔〕 汐路中(名古屋)一年のとき、ハンドボールを始めた。これは友だちにすすめられたもので、先輩にいじめられおどろかされた。そのうち中京商から話が合ったので、中京商にはいった。36年のインナーで優勝したときのメンバー。坂野(大崎電気、中京商卒)と一緒にライバル意識を燃やして練習に励んだ。坂野とは大の仲良し。スピードがあり、肩の強さにかけては大崎電気随一といわれている。ただ試合経験が少ないので、プレーに若さがある。FW出身なのでディフェンスが甘い。とくにマン・ツー・マンに弱い。「相手に抜かれたらどうしよう」という先入感が先に走ってしまうそうだ。

〔愛知県名古屋出身、中京商卒、37年4月大崎電気入社、20歳〕



FP 餅原正脩

FP 金田純男

FP 宮原 宏

FP 井上素行

FP 新 繁樹

世界選手権の歴史

3月チエコで開かれる第5回男子7人制世界選手権大会に日本が2回目の出場をする。日本はこれまでこの大会を含め男女4回にわたって「世界選手権」に出場している。「世界選手権」が日本のハンドボール界に身近かなものになったのはここ一、二年のこと。そこで『世界選手権の歴史』をたどってみることにした。

(国) 際ハンドボール連盟(IHF)の主催する「世界選手権」は現在五つある。

男子室内(7人制)

男子フィールド(11人制)

女子室内(7人制)

女子フィールド(11人制)

学生(7人制)

このうち最も伝統の古いのは、昨年スイスで開かれた『第6回男子フィールド選手権』である。昭和13年に第1回大会が行なわれて

いる。しかし、男子室内も今春で第5回と回数こそフィールドにおよばないが、その第1回はやはり昭和13年である。ハンドボールの世界選手権は7人制も11人制も同じ年に発足したことになる。室内ハンドボールが戦後の誕生だという印象が日本などには強い。7人制の競技規則が公認されたのは、昭和

和15年の東京大会で実施が決まっていたが第2次世界大戦のため流会となったことだ。

ベルリン、東京と二期連続オリンピック種目として採用されれば、オリンピックにおけるハンドボールの立ち場はそれ以後もかなり有力になったであろう。

ベルリン大会以後、オリンピックでハンドボールが行なわれたのはヘルシンキ大会の開会式後、フィランドとデンマークがエキシビジョンを行なった記録があるだけだ。

(世) 界選手権五つのうち、学生大会は昨春発足したばかり。女子のフィールドは現在第4回まで数えられているものの、各国の比重は7人制(室内)にかけられており、斜陽である。

やはり最大の関心が払われているのは、時流にのっている室内の二選手権と伝統の男子フィールドということになりそう。特に室内は国際的にますます発展しているようで、参加希望国も増すばかりといわれる。

フィールドの衰退から室内を制した国を、ワールドチャンピオンと呼んでもいっころ差しつかえあるまい。

フィールドの場合ドイツが圧倒的に強く、過去6回のうち第3回大会に不出場以外は5回とも選手権を獲得。ハンドボールの祖国にふさわしい実績を残している。室内となるとドイツは第1回大会に優勝しただけ。

ハンドボールの将来

西独週報から

外ハンドボール世界選手権大会で、アメリカ、イスラエルの初参加をみたというものの、ス

カンジナビア諸国からの参加は全くなかった。わずか8チームの間で試合が行なわれたにすぎなかった。このようにヨーロッパでは最近屋外ハンドボールが衰退しつつあるような兆候がみられる。その将来についてさまざまな観測が行なわれている。とくに西独ではこの大会で東独に決勝で敗れるという予想外の結果が生れた。屋外ハンドボールの将来について関係者の間に、また一般愛好者の間には悲観、楽観の議論が出ている。たとえ屋外ハンドボールを将来においても存続させるためには、ルールの改正が必要である。

そのために専門家でない一般愛好者も、積極的にルールの改正の研究をすべきであるとする意見。どのようなルールの改正にも反対であるとする意見などが活発に述べられている。関係者の間では悲観論者のいうように、それは早く屋外ハンドボールが失なわれてしまおうということはあるまいとみていっている。このような議論の中からさらに二つばかりの見解を取り上げてみる。まず「ハンドボール週報」の寄稿者で、ハンドボールに精通しているジークホルン・ペリー氏は「将来の屋外ハンドボールの存否は当然ルールの改正に關係を有していること。屋外ハンドボールを廃止しようというポーランドの提案は、それだけではなんの利益にもならないこと。ルールの改正には影響を与えることはないであろう」と述べている。

また「ハンドボール週報」の一読者であるライオンハルト・ドリレンク氏は、世界選手権大会における西独チームの敗因を分析した。その一つにコンペネーションのとれた守備があまりにも攻撃に重点を置きすぎたことをあげ、東独の守備がこれと対象にシュートを妨害することができているに攻撃的なのでもあり、エリアを深く防御の体制を敷いていたとしている。しかし、同氏は、このような東独にみられる間をあげたマン・ツィマンは、屋外ハンドボールの発展の方向にはマイナスイメージを言っている。そのほかオランダ、イスラエル、アメリカ、スイスなども、室内ハンドボール同様のゾーン・ディフェンスをとっている。これらは戦術的には必要であり、攻撃の場合にも役立つものでも肯定はしていない。このような間のあいだマン・ツィマンこそが、中盤戦がないといわれるハンドボールの欠陥を生むものなのであるという。中盤や13メートルから19メートルまでのゾーンにおける個人技を制限する方向での具体的なルールの改正を提案している。さらにこのようなルールの改正のみでは、問題は解決するものではないとして、はげしい攻撃や守備における強力なコンペネーション、試合における緊張の高揚、熱心な普及活動などの必要を指摘している。

第2、第3回はスウェーデン、前回はルーマニアが優勝、各国のレベル均衡と普及度の広さがはっきりする。

ハンドボールははやフィリッポスポーツではなく、室内競技だといわれるのも、ここらあたりにつきつ原因があるようだ。しかし「ド」イッの孤守するフィリッポもやはり伝統の競技会である。スイス、オーストリア、オランダなどはいぜん力を入れてい

特に昨年の第6回大会の開催を引き受けたスイスは第1回大会からの連続出場国であり、第1回2位、第2回3位、第3回3位、第4回2位、第5回5位、第6回3位と各大会とも上位を獲得。フィリッポではドイツに次ぐ実力国といってもよいようだ。

しかし室内台頭の陰に回ってフィリッポの世界選手権はやがては消えていく。寂しい運命が待っているのではないだろうか。ドイツの有力対抗国であり、過去にスイスにまさる成績を残しているスウェーデンや、第5回大会2位のルーマニア（昭和35年に来日したチーム）などが、昨年の大会に姿を見せなかったのはそれを裏付けていよう。

（歴）代の各大会について触れられがきたようだ。ここで、現在の各タイトルの保持国をあげて結びとしたい。ルーマニアが3タイトルを握っているのが注目され、特に女子はダブル。

クラウンである。いつの日か、日本が全タイトルを獲得することを祈り、とりあえず今春の男子室内にその名をきざみこむよう望んで筆をおこう。

話題のム
17

田村紡の巻



◆チームができたのは37年3月。当時三重県のある中学のハンドボールチームは圧倒的に強

く、このチームが卒業期をえて解散の浮き目に立った。「このチームをどこかで引き受け

てくれるところはないものだろうか」と関係者がやきもきしているとき、田村紡の田村社長（三重県体育協会会長）がのり出し、選手を引き取ってチームを作った。これが田村紡チームである。ことしの3月で満2歳を迎える夢多きチームといっている。

◆練習は毎日午後3時から6時30分まで会社のグラウンドで行なう。名古屋からときどき宇津野年一氏（名古屋工大講師）がコーチにやってくる。部員は11人。みんな若さにあふれ、愛知紡に次ぐ東海地方の女子実業団チーム。寮生活のためチームワークがいい。基礎練習に重点を置いている。このチームの長所は若さ以外にないが、鈴木監督も「長所も欠点もこの若さ」といっている。監督の希望としては速攻のチームに育てることだそう。三重県には女子のクラブチームがないので、練習相手はいつも女子高校チーム。過去愛知紡と3回対戦して3敗している。愛知紡の亀岡監督は田村紡チームを見て「よく走るチームで、男子の中京商によく似ている。ランパスがうまく、動きがいい。若いチームなので非常にこわい」と評している。このチームがこまできたのは、やはり社長の思いやり以外にないといっている。

フランスが6月来日

日本ハンドボール協会は昨年10月29日、山口県下松市で開かれた評議員・理事合同会議で「39年6月にフランスの「ステラー・クラブ」男女計35人の来日が本決まりになった」と発表した。「ステラー」は東京、大阪、名古屋など各地で男女それぞれ11試合を行なう予定。

徳山高、表彰さる

38年の日本スポーツ賞ハンドボール部門賞（読売新聞社制定）は、協会の推薦で山口県立徳山高校ハンドボール部に決まった。徳山高は昨年10月の第18回国体（山口）で男女とも優勝した。同一校が男女に優勝したのは徳山高が初めてで、その輝やかなしい成績が買われたもの。

静岡城北高も

また、全国高校選手権（女子）に2連勝した静岡城北高も、静岡新聞制定の「静岡スポーツ賞」の表彰を受けた。

全日本 25(141-17) 16 関東学生

（2月1日・新宿体育館）

- ▽男子室内 ルーマニア（昭36）
- ▽男子フィリッポ 東独（昭38）
- ▽女子室内 ルーマニア（昭37）
- ▽女子フィリッポ ルーマニア（昭35）
- ▽学生 スウェーデン（昭38）

静岡城北高も

愛知紡連勝の原動力となり、昭和37年ヨーロッパに遠征した全日本主力ともなった沢田勝子、青木悠子、山崎銚子の三選手が、昨秋国体終了後に引退した。愛知紡がにくまれるほど強かったのは、彼女らの技群の技術、気力、それにすぐれたハンドボールセンスによるところが大きい。

沢田、青木、山崎が引退

まだまだ第一線でプレーが出来る力を備えているだけに引退は惜しい。彼女らの今後にはハンドボールで得た栄光以上の幸福が待っていることを祈ってやまない。

（杉）

日韓高校親善大会

韓国、5勝1敗の成績

愛知、大阪ともに敗退

韓国高校(男子)チームは昨年

11月28日羽田着のノースウエスト

機で来日、29日の明星高(東京)

との第1戦を皮切りに、水戸、名

古屋、神戸、大阪、北九州市小倉

の各地で6試合を行なった。韓国

は第1戦を失ったが、第2戦から

勝ち続けて5勝1敗の成績をあげ

た。同チームは12月7日小倉港発

の「なにわ丸」で帰国した。

大会前の予想では日本チームが

明星、韓国を破る

▽第1戦(11月29日、東京体育館)

明星 19 (13-4) 11 韓国

〔評〕 韓国は50秒に柳のカット

からの単身ドリブルでダッシュし

て先取点をあげた。このあと1分

明星はポストを生かした広野のア

ンダーシュートで1-1。その後

両チームとも堅くなつてちぐはぐ

なプレーを繰り返した。それに

まらないミスがあった。明星は

ちど成功したポストプレーを使

うとした作戦はよかつたが、み

らなかつた。カットインやリター

ンによるプレーがなく、ディフェ

ンスがエアラインにさがつたと

きに放つミドル、ロングがよく決

イフェンスに接近しようせず、

いたずらに確率の少ないロングを

打つだけ。切り込みもなく無策の

連続だった。後半になると両チ

ームとも落ち着いてきた。韓国は

身の金相哲にボールを集めて打

た。明星をびっくりさせた。しか

し韓国の攻撃はこれだけしかなか

つた。明星は旗野のシュートが決

まり出し、サウスポールの岡部が

チャンスメーカーとなつて韓国デ

ィフェンスをゆさぶつた。それに

GK綿貫のファイン・プレーはよ

かつた。ただ明星はパスミスが多

韓国、初の勝利

▽第2戦(11月30日、水戸市茨

城県立スーポッセター)

韓国 38 (22-10) 18 茨城県

〔評〕 韓国はスローオフからす

ばやい攻撃をしかけ、茨城バッ

スがまだ落ち着かぬつきをつ

いて、ついにロングシュート。

あつさり先取点をあげた。その

後韓国はダブル・ポストプレー

で茨城バックスをエアアにくぎ

づけ

あり、フェアなプレーとはいえない。

ディフェンスは一応フォーメ

ーションを整えているものの、サ



日本ハンドボール協会公認球

ピコック印ボール

前田運動具製作所

東京・江東区大島町5-538

TEL (681) 9197・9198

2月10日に全日本実業団選手権大会が終わり、38年度のスケジュールが完了した。そこで私は39年度のハンドボール界にぜひ望みたいことがあるので書いておこう。

これはことに限ったことではないが、ハンドボール界の首脳者はもう少し勉強してもらわないと困る。ハンドボール協会のやっていることぐらいい首尾一貫していないものはない。あまりにも『思いつき』で物ごとをやるせいだ。真剣になってハンドボール界の百年の計を建てているのかと、いつも疑わしくなるようなことばかりである。

たとえば最近の愚策の代表的なもの、全日本総合の予選制度の内容と国体教員の部の拡張だ。

前者については事あるごとに投稿したが、そのつど陽の目を見なかった。

昨年は予選で負けたチームを『協会推薦』というところで出場させ、一部の失笑、苦笑を買った。なんのための予選制度かといわれても仕方があるまい。大体「その他優秀チーム」(こんな言葉がふしぎ)を協会推薦として若干出場をさせるなどはナンセンスだ。

に減ってしまった。球界の発展の貢献したクラブチームは、いまや衰退の一途である。実業団の発展の影響だが、クラブチームにある優秀なプレイヤーを忘れてはなるまい。そのクラブチームの唯一の目標が「国体」である。ましてや国体は

チームの生きる道が押しのけられるのは、あきらめられないことだ。フランスチームが6月に来る。7人制統一後初のヨーロッパチームの来日は楽しみだ。しかし、来日時期は「この期」をおいて他になかったのだろうか。

新シーズンの協会に望む

「思いつき」政策に反省を!

杉山茂

オリンピックを前にして、しかも大相撲、プロ野球とビッグイベントめじろ押ししの6月。マスコミの関心も薄らぐのではなからうか。

この制度を作ったとき、某常任理事は『よい方法でしよう』とむしる得意気だった。バカらしい……。

国体の教員部門が今年の大会(6月・新潟)では大幅にワクが広げられ、30チームが出場できる。

このため一般男子が10チーム

社会人のスポーツ祭典である。教員部門と一般部門を分けたのは一応「よし」としても、前者を主とするのは国体の本旨にもとるのではなからうか。

実業団の充実でクラブチームが押しのけられるのは仕方がない。しかし机上のプランでクラブ

チームの生きる道が押しのけられるのは、あきらめられないことだ。

4回目のヨーロッパ遠征をはじめ、今シーズンも話題だけは豊富のようだ。世界選手権で宿願の勝利をあげられそうだと聞く。しかし、協会自体の成長は一向に見えない。創立以来的27年。人材が少ない。広く、深い視野で仕事をそろそろしてもよいのではなからうか。

投げ良い 受け良い

ダイヤモンド型(32面体)

モルテン ハンドボール



日本ハンドボール協会 公認球

モルテン工業株式会社

シュートの分析

北川

浩

(熊本市立高監督)

練習せよポストプレー

私は山口国体の試合を見て、各チームのシュートをいろいろ分析してみました。この分析方法はルーマニア体協、ルーマニア・スポーツ病院がこのような分析方法で、世界選手権参加国のシュートを研究していました。このデータによりルーマニアは試合ごとにマーカーする選手をちゃんと知り、攻撃方法、防御方法を変えています。私のデータは8試合だけです。シュート500、ゴールイン166、成功率・312の記録ができました。各チームでもこういった分析方法で相手チームを研究するのもよいかと思います。

なお男子の水見クラブ対熊本クラブの記録は2-2のタイスコアのと、20分間のものです。

◆シュートの種目

- ① ジャンプ・シュート
- ② ランニング・シュート
- ③ スタンディング・シュート
- ④ 特殊なシュート(バック、アングラー)
- ⑤ フェイント・シュート(自分で相手を抜いたとき)
- ⑥ プロンジョン・シュート(倒れ込みを含む)
- ⑦ 速攻によって生じたシュート(ノーマークを含む)
- ⑧ ポストプレーによるシュート
- ⑨ フリースロー
- ⑩ 7mスロー
- ⑪ ジャンプシュート

① フェイントで防御しているものを避けることである。フリースロー・ライン外からのシュートは、ゴールからはずれるか、GKにとられる率が多い。女子世界選手権でフリースロー・ライン外からのシュート率はシュート128、得点35、率は・273である。別表でも・213の低率となっている。

② ランニング・シュート
別表の数字はサイドからのシュートが多かったので、得点が少なかつた。中央からのシュートは、ロング・シューターによるものが多く、フリースロー・ライン外から打っているのでGKに取られやすい。

③ スタンディング・シュート
試合中に立ったままシュートすることが、いかに無意味であるか

がこれではつきりわかる。スタンディング・シュートを練習しているチームはないと思う。全シュートの1割近くも行なわれているのは④防御力が強いので攻撃の動きを止められてしまう。⑤シュートにはいるときの判断が悪い。⑥GKがうまいことなどがあげられる。

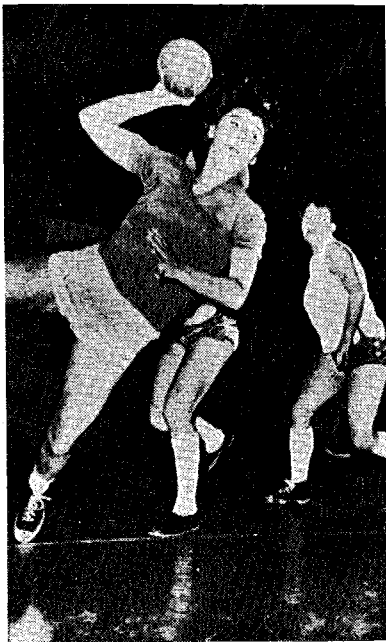
④ 特殊なシュート(アングラー・シュート、バック・シュート)
この大会中は非常に少なかった。各チームはもっと注目していると思う。

⑤ フェイント・シュート
ローリングの場合でも速攻の場合でも、ノーマーク以外の場合はフェイントでシュート体勢をつく

る必要がある。フェイントで相手を取れば非常に有利となり、シュートもよくなる。「じょうずな選手」といわれている人はこのフェイントを使っている。

⑥ プロンジョン・シュート(倒れ込みを含む)
このシュートの利点はゴールに近く、GKにボールを離す位置を隠せることである。そのためサイドからのシュートもよくはい

る。ランニング・シュートではないサイドでも、このプロンジョンならはいる。外国では非常に多く使われ、7mスローはほとんどこのシュートである。世界選手権では64回のうち成功した32回(・500)の高率である。



▽：山口国体で天皇、皇后両陛下が下松市民体育館にお出でになり、女子準決勝のレナウン工業東京対愛知紡の試合をご覧になった。両陛下がハンドボールをご覧になったのは東京国体いらいのことである。二階の貴賓席からのり出すようにしての観戦。天皇陛下に女子の試合をお見せしたいという関係者の要望があったので」というのでこの試合が選ばれた。高嶋理事長のご説明にいちいちうなずかれた。女子選手が猛スピードでゴールに殺到。勢いあまってゴールポストに強くぶつかったとき、両陛下から「あれでいいじゃないか、ふなのかしら」と理事長にご質問。「普通の人のならけがをしますが、ハンドボール選手はふだんからきびしい訓練をしていますのでいいでしょう」

とお答えすると、両陛下は「そうですか」と感心しておられた。試合の途中で両陛下はお帰りになったが、お帰りのお召列車の中で「あの試合はどうだったか」と宇佐美宮内庁長官にお聞きになった。同長官は列車の中から電話をかけて成績を聞き、すぐ両陛下にご報告した。(高嶋理事長から聞いた話。)

▽：昨年12月の全日本総合室内選手権大会に義宮さまがお出でになった。義宮さまはバスケットボールのファンであり、またご自分でもプレーされる。女子

両陛下に勝敗を電話で

楽書帳 第16回

駕尾武治

決勝大崎電気対大洋ペパートの後半から男子決勝の終了まで熱心にご観戦。試合中にボールが義宮さまのところへ飛んでいくと、ご自分でボールを取って選手にパスされた。お帰りの途中に「もういちどハンドボールを見たい」と東園侍従にお話になられたそう。

それはバスケットの場合、ボールを持っていての選手が優先されるが、ハンドボールはボールを持っている選手が、相手のフリーが反則となって、相手のフリースローになるのがおわかりにならないらしい。それにしても義宮さまはハンドボールをご覧になられたのは関係者にとつてうれしいことである。

▽：大崎電気の子がやつと優勝して全日本タイトルを取ったというので、その日の夜はおそくまで祝賀会。全国のファンから祝電が寄せられ、マネジャーの伊藤嬢が読み上げた。テーブルの上には「七面鳥」の丸焼きをはじめご馳走の山、山、山。男子チームも同席したが、3位のためこの日は女子に頭が上らない。飲みたいビールも遠慮がち。そこは日本女性、気をきかして自分たちのテーブルにあるビールを男子のテーブルへ。」「やっぱ試合は勝たなきゃだめだな」——これは今野監督の弁。「こんなうまいビール初めてよ」——これは女子の字井さんの弁。

時評

▽：上位チームによく見受けられたが、力のプレーに頼りすぎてしまうものがあるプレーを忘れてみる。これは練習がマンネリズムになった結果だと思ふ。昨年4月から7人制に切り替えたことを理解し、もっと研究を積み重ねて進歩しないだろう。また北海道のチームが全部1回戦で敗れ去った。かつては上位に進出したこともあった。どうしたか。指導者の奮起を待つ。

▽：入場行進のとき選手の色に生気がない。また練習をしてきたチーム、そうでなかったチームが一目でわかる。高い旅費を使い、遠い土地にやってきて1回戦で敗れ、あえなく帰郷するのは実にもったいない。猛練習を積んできたならまだいい。練習もじゅうぶんやらず、勤務を休んで慰安旅行気分で参加。「勝っても負けてもよいものなことは絶対になくしてほしい。一般男子、教員のゲームにハッスルしたプレーが少なく、点差が開くとゲームを投げ捨てようチームもあつた。へたでもない。気力の充実したゲームをやらねばならぬ。新潟国体に教員の部が府県対抗となる。教員はよく自覚してほしい。いまから練習を積み、指導者として恥かしくないプレーができることを望んでおく。その成果いかんが、今後のハンドボール界を発展させるきっかけとなるからだ。

猛練習と気力の充実

= 山口国体から拾う =

▽：肉体的コンディショニングの調整はよかつた。ゲーム前口先だけは気力とかフットとか言っているが、内心ゲームに対する執念がたりない。ゲーム前にベンチを見ても落ち着いたようすがない。もっと精神的コンディショニングの調整をやらねばいけない。高校は大会前に中間審査があり、いろいろな面でも悪影響していた。静岡城北高の敗因もここにあり。

▽：パスの不正確が目立つた。グラウンドがせまいから、もっと正確なパスを練習しなければならぬ。プレートするとき動いていない。ボクシングで足が止まるとダウンを食うと同様に動きが止まったら得点できない。プレートに瞬発力がない。ゴール前で相手に対する動作が悪い。またボールから眼を離れてプレーするので、レンジャースプレーが起きる。その点中京商全員の基礎技術は見事であつた。

▽：その場そのときに応じたインスタント的攻防が多い。チームの特徴を生かしたフォーメーションプレーを練習せよ。組織的な防御のまずさが敗因をつくっている。ゲーム中チームのリーダー(チャンスメーカー)に「なれ」「つくれ」「知れ」。静岡城北高がプロックプレーをよく使っていたが、他のチームもやらなければならぬ。◇訂正 15号16頁「時評」第3項11行目を次のように訂正します。あつたとか。慶大の出版した日は同大会の決勝の日である」

PARIS



ボーイング 707 ジェット機が
東京から毎日就航！
(但し月曜日を除く)

■ヨーロッパの玄関—パリ

パリはヨーロッパの政治、経済、文化の中心で、ローマ、ハンブルグと共にヨーロッパ旅行への最も便利な玄関になっています。

■パリの玄関—オルリ空港

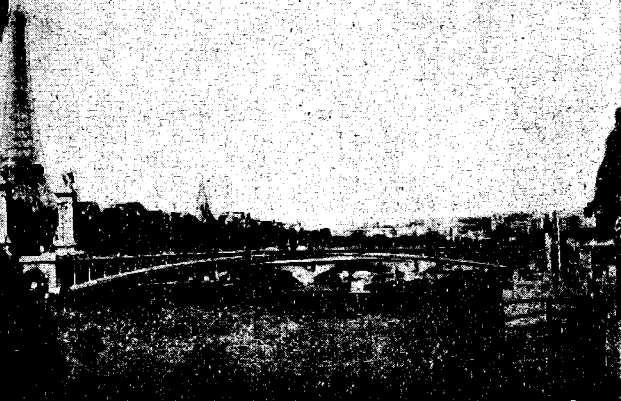
ヨーロッパでいちばん新しく、規模の大きいオルリ空港は、その設備も極度に合理化された近代的な空港として定評があります。また空港ビルには世界で最も完備した免税ショップが開店しました。ここでは品物によっては市価の半値以下でお買物をなさることもできます。

■エール・フランスは日本人駐在員を配置

海外旅行をされる日本のお客様のためのサービスの一端としてエール・フランスではヨーロッパ各地に22名の日本人駐在員を配置しております。パリでは、オルリ空港とシャンゼリゼ営業所に日本のお客様専用のカウンターを特設し、みなさまのおいでをお待ちしております。

エール フランス

東京都千代田区日比谷三井ビル TEL (501)6331(代表)
大阪市東区大川町淀屋橋勤銀ビル TEL (202)3326(代表)
名古屋市中村区堀内町 毎日ビル502号室 TEL (54)0540



【評】 熊本はポストプレーで愛知のディフェンスをゆさぶった。これが成功し、さらにカットしてからの逆襲も早かった。愛知は浅野の早い動き、パスワークのあとフォロワーがなくチャンスをつぶしていた。

▽3位決定戦

全愛知教員 19 (109 | 116) 17 新潟県教員チーム

▽決勝戦

大阪教員 15 (78 | 114) 11 熊本教員

反得S(大)阪 藤本 木岡上井岡川 島
0 0 1 1 0 0 1 2 0 0 2 0 0
0 1 9 1 3 1 0 0 8 0 0 2 0 0
0 0 2 5 3 3 1 2 6 1 2 0 0 0
0 0 6 1 7 6 7 1 4 0 0 0 0 0

反得S(大)加山 青丸井藤北森 光
0 0 0 4 1 2 6 1 2 0 0 0 0
0 0 2 5 3 3 1 2 6 1 2 0 0 0
0 0 6 1 7 6 7 1 4 0 0 0 0 0

【評】 38年夏の全日本教職員選手権決勝に次いで二度目の対戦。大阪は前半熊本元田のポストプレーに手を焼き、2-4ディフェンスもくずれて10分まで5-2と熊本リード。24分から丸岡、青木井上が連続ゲットして7-6と逆転した。熊本は26分元田がシュートンして同点としたが、大阪は27分青木が決めて前半8-7とリードした。後半熊本はポストプレーを続けたが、大阪ディフェンスはこのポストプレーを完全にマークしてしまった。そして井上、東の好打で熊本を押えて初優勝した。熊本は夏の教職員大会よりかはるかにまとまりをみせ、これからは大

いにたのしみ。

徳山、中京商を破る 高橋 男子

▽1回戦

明(東京) 15 (96 | 64) 10 新居浜工
熊本市商(熊本) 20 (1010 | 47) 11 函館東(北海道)

▽準々決勝

中京商 27 (1413 | 51) 6 明
修(愛知) 20 (119 | 89) 17 氷見
寝屋川(大阪) 19 (712 | 67) 13 盛岡(岩手)
徳(山口) 28 (1513 | 55) 10 熊本市商

▽準決勝

中京商 23 (914 | 55) 10 修
反得S(中)京 川山藤島尾下江井田松沢
0 2 5 0 0 0 1 2 2 0 0 0 0
1 5 0 0 0 0 1 6 8 0 0 0 0
0 2 0 0 0 0 0 7 1 0 0 0 0

【評】 中京は前半10分まで大きく反撃したが、中京のスピードに押されてしまった。後半中京はダイナミックな攻撃を展開して勝ったが、修道は大島に打たせる以外手がなかった。

徳山 21 (912 | 125) 17 寝屋川

反得S(徳山) 明福山宮藤近竹
3 3 6 0 0 3 10 4 3 5 3 3 7 7 0 0 0

反得S(寝屋川) 柴北大木新川
5 0 1 2 6 18 20 4 0 0 0 0 0 0 0 0 0

【評】 徳山は前半1分明石の先取得点から調子のよい滑りだしをみせた。ポイントゲッター近森を中心に明石、宮崎がよく走り回って着々と加点した。後半寝屋川は徳山のゆるみをのがさず、早い攻撃ペースに巻き込んで大西、木野がシュートをよく決めて18分16の2点差に迫った。しかしその後ノーマークシュートを好捕した徳山GK竹下のファインプレーから徳山がペースを取り戻し、3点を加えて寝屋川の反撃を封じた。徳山は終始充実した気力をみながら、全般に押しよみ試合を進めたが、両チームとも最後まで取崩はりばだった。

▽3位決定戦
寝屋川 22 (1012 | 77) 14 修道

▽決勝戦
徳山 17 (22 | 30) 16 中京商

(中京商) 川山藤島尾下松 36 26 9
黒中安小西大平 36 26 9
石田田崎井藤下 48 44 3
明福山宮藤近竹 48 44 3

【評】 平均身長で8センチも大きい徳山は、グラウンドを取り巻いた応援にこたえて好調なスタートを切った。前半速攻とポイントゲッター近森にボールを集め、中京の低い防御の上から強引にシュートを決めて4点をリードした。後半中京は縦の変化をたくみに使い、倒れ込みシュートで大量点を一気にたたきこんで延長に持ち込んだ。とくにタイムタイムアップ寸前の中京商の加点は劇的なもので、観衆にハンドボールの魅力を感じさせた。

女子 堀本の好守光る (徳山)

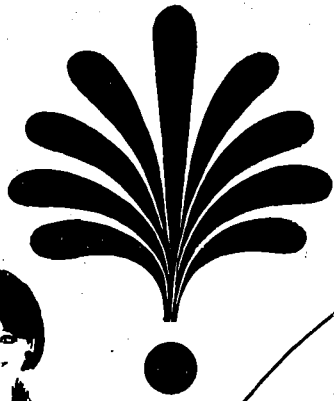
▽1回戦
新居浜東(愛媛) 15 (96 | 5) 7 涌(宮城) 谷(福岡) 23 (914 | 13) 4 函館中部(北海道)

山陽女 7 (43 | 32) 5 富山女
豊(広島) 11 (47 | 34) 7 水海道二(茨城)
徳(大阪) 12 (75 | 65) 11 明善
徳(山口) 13 (94 | 22) 4 豊

反得S(徳山) 田(ス) 窪良岡岡田水(マ) 本井
2 0 0 4 5 5 2 0 0 0 0 0 0 0
3 0 0 4 4 5 7 0 0 0 0 0 0 0
9 0 0 9 4 4 5 7 2 0 0 0 0 0 0

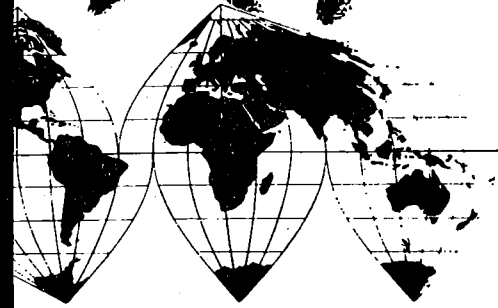
【評】 徳山の慎重なローリングからサウスポールのシュートが決まった。前半は豊中が岡元にボールを集めすぎるのが目立ったが、両チームともローリングが多く、激しい動きのないまま終わった。後半にはいつて徳山は豊中のミスから着々加点、とくに河津、砂岡の右から流れるサウスポールの確かなシュートが印象的だった。一方豊中はシュートのチャンスをしばしばのがしたほか、大半をローリング、リターンパスに終らし、せっかくのアタックも徳山GK堀本にはばまれて得点につながらなかった。徳山の確実なシュート力にやや分があったゲームと、慎重になりすぎた豊中のゲーム運びが勝負を決めた一戦だった。

静岡城北 10 (81 | 3) 8 山陽女



世界せいくつのモードをせうひく

セーター・婦人服地・婦人既製服
肌着・ランジェリー



レノウン 商事株式会社
レノウン 工業株式会社

同大優勝、関学も復調

昭和38年度関西学生秋季リーグ戦は10月20日開幕。前季除名の桃山学院大は復帰できず、阪大昇格による8校によって一部の優勝が争われた。その結果同大が初日に関学を破った1勝が大きくものをいい、6回目の優勝を飾った。なおこれで同大は昭和36年いらい秋季リーグに3年連続優勝した。

▽一部

同大	27	14	阪大	大
関大	12	7	5	13
京大	23	6	神大	大
甲南大	27	18	立命大	大
甲南大	35	14	阪大	大
関大	32	14	立命大	大
同大	38	6	神大	大
関大	21	18	京大	大
同大	29	9	京大	大
立命大	25	14	阪大	大
甲南大	22	14	関大	大
甲南大	38	9	神大	大
関大	23	10	神大	大
同大	27	13	関大	大
同大	50	12	阪大	大

同大の50得点は7人制統一後の最高得点。なお7人制の日本最多得点は第8回全日本室内(昭36・

12・20) 1回戦で滴水会(東京)が日大から52得点を奪っている。

京大	16	15	立命大	大
同大	26	11	立命大	大
京大	33	12	阪大	大
関大	24	9	神大	大
関大	27	19	甲南大	大
関大	24	11	立命大	大
神大	17	16	阪大	大
同大	27	6	甲南大	大
京大	22	14	関大	大
関大	50	21	阪大	大

関学の50得点は前掲の同大とタ

立命大 20-8 神大
甲南大 19(引き分け)-19 京大
同大 36-10 関大
【一部順位】①同大7戦全勝②関学6勝1敗③京大、甲南大4勝2敗1分④関大3勝4敗⑥立命大2勝5敗⑦神大7戦7敗。
【二部順位】①大阪経大5戦全勝②大阪市大、大阪府大3勝2敗④大阪工大、大阪歯大2勝3敗⑥大阪学芸大5戦5敗。

中京大、快調の8連勝

昭和38年度東海学生秋季リーグは11月9日開幕。中京大が4試合で113点をあげて圧勝8シーズン連続、8度目の優勝した。

▽一部

中京大	30	13	名工大	大
名工大	18	14	岐阜大	大
中京大	31	14	三重大	大
名工大	18	13	名工大	大
岐阜大	24	15	三重大	大
中京大	26	11	三重大	大
岐阜大	21	8	名工大	大
名工大	23	16	三重大	大
中京大	26	14	岐阜大	大
名工大	16	11	三重大	大

【一部順位】①中京大4戦全勝②名大3勝1③岐阜大2勝2敗④名工大1勝3敗三重大5戦6敗。

【二部順位】①滋賀大4戦全勝②南山大3勝1敗③静岡大2勝2敗④愛知学芸大1勝3敗三重大4戦4敗。

二年ぶり東北学院大

第8回(昭和38年度)東北・北海道学生選手権大会に4校参加によるリーグ戦で10月26日、福島で行なわれ、東北学院大が東北大に雪辱2年ぶり、4回目の優勝した。

【順位】①東北学院大3戦全勝②福島大2勝1敗③東北大1勝2敗④北海道学芸大釧路分校3戦3敗

広島商大が3連勝

昭和38年度中四国学生秋季リーグ戦は10月岡山で行なわれ、広島商大が3シーズン連続優勝した。

関学、早大に連勝

第18回早大対関学定期戦(7人制)は昨年11月28日大阪中央体育館で行なわれた。試合は互いにその持ち味をじゅうぶんに発揮して好試合となったが、多彩な攻撃を見せた関学が2年連続優勝した。対戦成績は関学の13勝5敗。

関学 18(10-7) 13 早大

第3回早慶明室内定期戦は昨年12月14日東京の早大記念会堂で行なわれ、早大が明、慶に連勝、3年連続3回目の優勝を飾った。

慶大	26	13	13	24	明大
早大	24	14	10	7	12
早大	27	11	16	9	11

日本ハンドボール協会公認球

一番広く使はれて居る!
セッター



サービス部
新宿区新宿2丁目電停前
TEL (34)2979・1016

望月運動用品KK

東京都墨田区横川橋4丁目6
TEL 本所 (622) 0746

東西対抗が、西宮で協会主催のもとに行なわれた。全国のファンとプレーヤーに「日本ハンドボール界健在」を示したわけである。学連記録とは特に関係ないが、ハンドボールの復活が当時の現役学生とOBの手によってなされた事実は記憶されるべきである。「戦後の記録」のブローグとして、この大会の記録を掲げておく。

関東学生リーグ戦後編①

昭和21年春季(復活第1回)

【西軍】 7(25|10)2 東軍 (選抜)

【東軍】 嶋西 崎西田出川口 永
高小 川中吉中小関 徳

【西軍】 田岡袋本宮間藤田畑谷上
村平小大四羽江神花泉井

【交代】 東軍 ⅡFW神丸、HB島
西軍 ⅡFW板根、杉浦、斎藤、H
B山田、三木、FB松下。

さらに昭和21年5月12日東京女高師グラウンドで、関東学生リーグの復活を促進させるために戦後第一回目の関東東OB学生試合が行なわれた。
関東 東 9(6|4)7 関東 東
OB 選抜 3|3)7 学生選抜
そして半月後、日体、文理大(現教大)、慶大、早大、明大、法大

早大	9	1	1	明大	7	1	2	文理大	7	1	2
日体	6	1	4	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
法大	12	6	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	7	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	7	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
早大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
日体	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0
明大	10	1	1	慶大	11	0	0	早大	11	0	0

地方球界の歩み

北から……南から……④

愛知 県 (2)

地方ハンドボール界の発展とその歩みは、地元高校ハンドボール界の消長に一体だといえそう。

愛知県の場合も例外ではない。愛知が国内のトップゾーンにあることを誇示できるのも、高校界をいくたびか全国を制した実績が大きくものをいっている。

なかでも男子の桜台高、女子の稲沢高の勝ち得た名声は、そのまま愛知県ハンドボール界の名声となつていく。しかもこの両校の台頭以前に、男子では瑞陵高、一宮高、時修館高、旭丘高、女子では岡崎市高、一宮高などが充実した活動を示した。近年には桜台、稲沢の打倒を目標にして、中京商(男)、半田高(女)が進出、一層その「球史」輝やかしいものになっている。

こうした栄光への種まきは、宇

津野年一氏、高橋正五郎氏、千田敏氏、花畑平男氏、山田仁止氏らの尽力に負うところが多い。桜台

高の基礎を築いた宇津野氏、稲沢高を全国制覇へと導いた山田氏の功績は、まことに大きいといわねばならない。そして昭和23年2月に一宮で東京対抗が一般、高校男女の各部内にわたって開かれ、国内最高峰の試合を展開、ハンドボールのPRに大きな役割りを演じた。

運営面、競技面でこの大会を成功させたことは、25年度に全日本総合、国体開催を控えて県協会に自信を深めさせた。県協会の活動が軌道に乗り始めると、県内各チームの活動は以前にも増して盛んとなった。

指導者の多くはハンドボールの経験に乏しく、ほとんど他競技からの「移入者」であった。しかし他種目に負けまいとした努力が若

い協会にはかえってプラスした。そうした努力が最初に実つたのが昭和24年の国体(東京)だ。この大会で一般女子の愛知クが3位に入賞、同男子の岡崎クも4位になった。さらに県協会と県内各チームを刺激したのは昭和25年1月に第1回全日本総合、同年10月に国体がそれぞれ地元一宮市で開かれ、好成果をあげたことだ。

昭和24年の国体での好成績は関係者の努力の最初の結実である。25年の2大会開催は関係者、選手にハンドボールに対する意欲を燃え上がらせるにこの上ない役目を果たしたのである。

2月の第2回全日本総合には地元ということもあって県内から男子3女子1が参加。女子の愛知クは見事に第1回のペナントウイナーとなったのである。

さらに国体では開会式当日、一宮市九品寺送球場に一万三千の大観衆を集め、県球史の一ページを飾った。

しかも一般男子で愛知クが決勝に進み、福岡ク(九州)と大激戦のすえ、1対1から翌日再試合という史上まれにみる白熱戦を展開。再試合の結果、2位に終わったものの、愛知県民に「ハンドボール」というものを強く刻みつけ

た。これによってハンドボールが、県の最も得意とするスポーツにまで成長させる大きな役割を演じたことになった。

一般に愛知県のハンドボール界が栄光の軌道にのつたのは、昭和25年に全国高校選手権が始められてから見られている。このようにそれ以前から愛知県の誇るスポーツとしての開花があったのである。それ以後は文字通り栄光の道が、高校チームの活躍によって築かれていった。

桜台高の全国高校5連勝。昭和28年の桜台、稲沢による男女制覇。桜台高の3年連続した全国高校、国体高校ダブルタイトル獲得。桜台、稲沢による2年連続国体高校タイトル獲得など……


こうした第1次発展期におけるはなばなしはいばかりの実績が、やがて桜丘会の発足となり、女子実業団の草分け愛知紡績の誕生となった。学生界の成長株中京大の台頭へといわゆる第2次発展期につながるのである。

第2次発展期の中心となる中京商の進出、『ハンドボールではなく、半田ボールだね』とまでいれた半田高、愛知紡績の活躍などは次号に記すことにしよう。

(つづく)

定評ある!

日本ハンドボール協会公認球



最大の生産能力 最高の技術を有する!

ミカサボール

新発売!!

皮革(18枚貼)製

地方だより

芝浦工大が優勝

女子は大崎電気B組
 第1回東京都選手権大会は昨年11月28日から30日まで東京体育館で行なわれた。男子はトナメンを破り、女子はA16で14で大崎電気B組が大崎電気A組を破って初優勝した。

大崎電気 23
 中 13
 明正 5
 大崎電気 40
 明正 5
 大崎電気 29
 大崎電気 29
 大崎電気 29

大崎電気 20
 大崎電気 3823
 大崎電気 18
 大崎電気 18
 大崎電気 18
 大崎電気 18
 大崎電気 18

大崎電気 21
 大崎電気 29
 大崎電気 2242
 大崎電気 2242
 大崎電気 2242
 大崎電気 2242
 大崎電気 2242

大崎電気 9
 大崎電気 161815
 大崎電気 161815
 大崎電気 161815
 大崎電気 161815
 大崎電気 161815
 大崎電気 161815

大崎電気 11
 大崎電気 7464
 大崎電気 7464
 大崎電気 7464
 大崎電気 7464
 大崎電気 7464
 大崎電気 7464

大崎電気 14
 大崎電気 1113
 大崎電気 1113
 大崎電気 1113
 大崎電気 1113
 大崎電気 1113
 大崎電気 1113

大崎電気 14
 大崎電気 106
 大崎電気 106
 大崎電気 106
 大崎電気 106
 大崎電気 106
 大崎電気 106

大崎電気 11
 大崎電気 11
 大崎電気 11
 大崎電気 11
 大崎電気 11
 大崎電気 11
 大崎電気 11

レナウン 12-9 東京重機
 大崎電気 7-5 レナウン
 Bリーグ 不戦勝 日女性短大
 大崎電気A 11-6 日女性短大
 日女性短大 不戦勝 日女性短大
 3位決定戦 不戦勝 日女性短大
 日女性短大 7-3 工業
 大崎電気 12(57-135) 8 大崎電気


北陸三県で金商ク
 北陸三県室内大会(12月1日、
 1010-95 14 32普通科
 1010-95 14 32普通科
 1010-95 14 32普通科
 1010-95 14 32普通科
 1010-95 14 32普通科
 1010-95 14 32普通科

愛知紡が6連勝
 愛知紡が6連勝(一般)、(9
 愛知紡が6連勝(一般)、(9
 愛知紡が6連勝(一般)、(9
 愛知紡が6連勝(一般)、(9
 愛知紡が6連勝(一般)、(9
 愛知紡が6連勝(一般)、(9

女子準決勝
 女子準決勝 37-5 静岡城北高
 女子準決勝 37-5 静岡城北高
 女子準決勝 37-5 静岡城北高
 女子準決勝 37-5 静岡城北高
 女子準決勝 37-5 静岡城北高
 女子準決勝 37-5 静岡城北高

女子準決勝 11-0 3 吉原高
 女子準決勝 11-0 3 吉原高
 女子準決勝 11-0 3 吉原高
 女子準決勝 11-0 3 吉原高
 女子準決勝 11-0 3 吉原高
 女子準決勝 11-0 3 吉原高

女子準決勝 11-0 3 吉原高
 女子準決勝 11-0 3 吉原高
 女子準決勝 11-0 3 吉原高
 女子準決勝 11-0 3 吉原高
 女子準決勝 11-0 3 吉原高
 女子準決勝 11-0 3 吉原高



日本ハンドボール協会公認球

シムレスボール

ご用命は、もよりの
運動具店へ

夕チカラ株式会社
(271) 3318~9. (841) 6868

欄

桃山大復帰の幹旋を

秋の関西学生リーグに桃山学院大は出場できなかった。やがて春季のトラブルが尾を引いて復帰がかなわなかつたらしく、はやトラブルから一年になろうとしている。その間なんの進展もなかったのは、関西学連が相当強硬な態度を示しているものと推測される。

投書

しかしトラブルのとき、渡辺理事長は「復帰の方法は今後じゅうぶん検討する」と語っており、全く見通しが暗いわけではあるまい。

「GK」の明示を習慣に

昨年いろいろな大会があった。その中にいろいろな大会があった。その中にいろいろな大会があった。その中にいろいろな大会があった。

「ステラー」が来たら

フランスの名門「ステラー」の来日が決まった。フランスの名門「ステラー」の来日が決まった。フランスの名門「ステラー」の来日が決まった。

編集後記

第5回世界男子7人制選手権大会に日本が参加する。2月19日羽田発、3月25日帰国するが、世界選手権での活躍を祈ります。ヨーロッパ遠征は男女合わせ、今回は四度目、初の1勝はいつか。これはハンドボール関係者にとっては大きな希望です。

昨年、皇合両陛下が、全日本総合室内には高松宮さまが、夏の全日本総合には高松宮さまがハンドボールをご覧になった。マイナー・スポーツといわれているハンドボールを皇室の方がご覧になられたのはうれしいことです。このさい、協会首脳部の人たちはさらに奮起してハンドボール発展のために努力してもらいたい。

ことしの10大ニュースの第1位は立大の健闘でしょう。スペースがなくてこの企画はお流れになったけれど、関東学生春季リーグ、全日本学生、全日本総合に優勝し、全日本総合室内第2位はりっぱでした。学生が強くなりたいとアマ・スポーツの伸張はあり得ない。

ことしも国際交流がある。6月にフランスからステラー男女チーム(35人)が初めて来日する。また日本高校男女チームが韓国へ遠征する。

ハンドボールの女王「愛知紡」はついにいっども全日本タイトルを握らず、38年を終わってしまった。沢田、青木、山崎三選手が退部して再建にり出したが、女子のレベルをここまで持ってきたのは愛知紡の力も大きい。大崎電気、大洋デパートとの三どもえの日が早くくることを願っています。(ふぐ)

問い 日本ハンドボール協会の国際ハンドボール連盟の加盟年度は？ (熊本・伊藤貞二)

答え 国際ハンドボール連盟の誕生は昭和3年。日本はこのとき日本陸上競技連盟の名で加盟、つまり国際ハンドボール連盟の発足当時から加盟国でした。その後昭和13年に日本送球協会が発足して陸連から代表権を受け、戦後は昭和26年に仮加盟(仮復帰)が認められ、昭和27年正式に復帰が承認されました。

問い 甲南大の最近10シーズンの順位をお知らせください。(京都・砂田 透)

答え 昭和34年春二部5位、秋二部2位、昭和35年春5位、秋5位、昭和36年春5位、秋6位、昭和37年春7位、秋5位、昭和38年春3位、秋3位。

問い 以前、高校男女の東西対抗があったと聞きますが、その成績をお知らせください。(兵庫 木之下 肇)

答え 高校東西対抗は、男女とも昭和22年から26年までの5回行なわれました。東西とも優秀選手の選抜チームを編成したことは一度もなく、単独チームの対戦でした。

- ▽女子 西軍(倉敷精思) 2-1 東軍(足利女)
▽第3回(昭和24年・丸亀)
▽男子 西軍(天王寺) 6-2 東軍(世田谷工)
▽女子 西軍(寝屋川) 4-1 東軍(二宮)
▽第4回(昭和25年・静岡)
▽男子 東軍(二宮) 3-1 西軍(天王寺)
▽女子 西軍(寝屋川) 8-2 東軍(蒲谷)
▽第5回(昭和26年・今治)
▽男子 東軍(桜台) 4-1 西軍(成美)
▽女子 東軍(静岡城北) 5-4 西軍(岡山落合)
▽通算成績 男子11東軍3勝2敗 西軍14勝1敗

質問欄

- ▽男子 東軍(世田谷工) 5-4 西軍(倉敷工)
▽女子 西軍(倉敷工) 5-4 東軍(倉敷工)
▽第2回(昭和23年・一宮)
▽男子 西軍 5-3 東軍(鎌倉学園)
(天王寺)

Ci bo

アイボ-



- | | | | | | | | |
|-----|---|---|-----|---|---|----|---|
| ■ シ | ー | ツ | ■ ネ | グ | リ | ジ | エ |
| ■ ブ | ラ | ウ | ■ デ | ニ | ム | | |
| ■ 座 | 布 | 団 | ■ ベ | ビ | ー | 用 | 織 |
| ■ カ | ー | テ | ■ 各 | 種 | パ | イル | 織 |
| ■ 夜 | 具 | 裏 | ■ 各 | 種 | 原 | 糸 | |

織維総合メーカー

愛知紡績株式会社

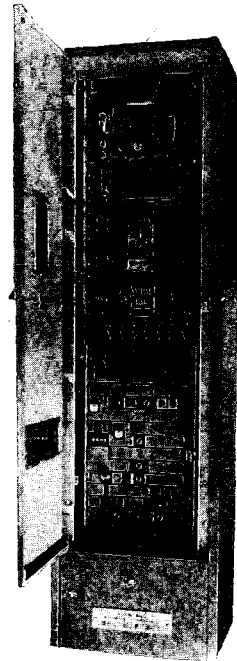
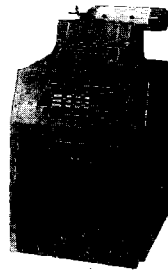
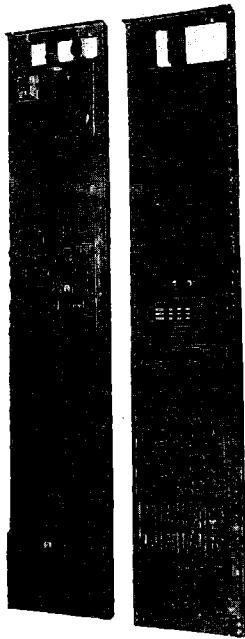
名古屋市中区南園町 2 - 4
工場 安城・名古屋・半田・常滑
営業所 東京・大阪

Osaki

大崎電気の電子機器

生産の合理化と生産性の向上に

活躍するエレクトロニクス関係機器



中央指令式受量計算作表装置

送量装置

デジタルテレメータ

電圧、電流、電力、電力量、水位、温度、圧力その他時々刻々に変化するいろいろの量を測り、数百メートルあるいは数キロメートル以上離れた遠隔の位置で自動的にそのデータを整理計算要約し、タイプライターにより直ちに役立つ生産管理用記録表を作成する自動装置であります。なお現在はオールトランジスター式で構成されております。

営業品目

積算電力計、計器用変成器
電流制限器、配電盤
分電盤、ニュートラルスイッチ
電圧調整器、テレメータ



大崎電気工業株式会社

本社 東京都品川区五反田1の263
電話 (44) 2111 代表

日本ハンドボール協会編

第十六号

昭和三十九年二月一日印刷
昭和三十九年二月十五日発行

発行所

東京都千代田区神田駿河

ビル六

編集兼高嶋

別

定価八十円
(下)二十円